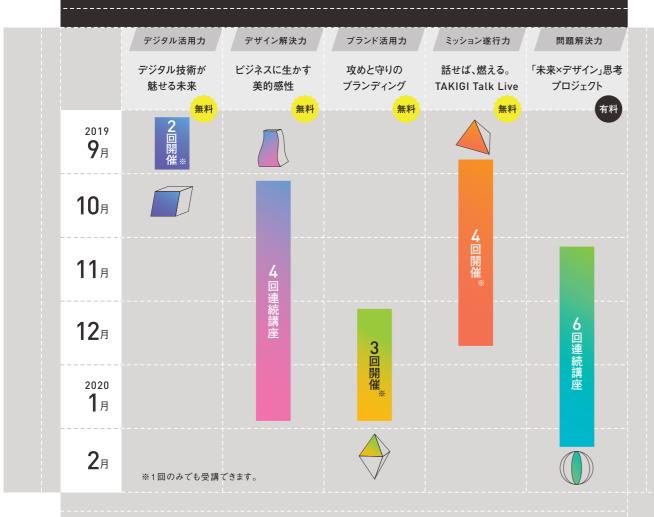
「経営デザイン・プロデューサー育成講座」スケジュール



日程ならびに会場の詳細は随時下記サイトで公開します。

上記5つの中から、磨きたいカテゴリーを選んで受講いただけますが、 **全カテゴリーを横断**して受講いただくことをお勧めします!



詳細情報・お申し込みはこちらから! https://www.osakadc.jp

左記サイトの申込フォームより お申し込みください。



対 象

中小企業経営者、後継者、 企画開発責任者、デザイナー、 新規創業予定者 等

主催

一般財団法人 大阪デザインセンター (担当:石川)

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビル ITM棟10階 A-1 TEL:06-6615-5571 FAX:06-6615-5573 E-mail:odc@osakadc.jp

大阪発デザイン、ここから。 since 1960

ー般財団法人大阪デザインセンター(ODC)は、1960年に全国に先駆けて、大阪府・大阪市・大阪商工会議所によって設立された、わが国で最も歴史のあるデザインセンターです。関西におけるデザイン振興の中心拠点として、デザインの創造性を高め、人々の暮らしを多面的に豊かにすることを目的に、さまざまな事業を展開しています。

現在、デザイナーのビジネスマッチングなどデザインビジネスへ積極的にコミットメントする事業や、デザイン人材の育成、登録、活用のスパイラル向上システム構築に向けた、大阪発の総合的なデザイン振興事業を南港ATC で取り組んでいます。





osaka design center 一般財団法人大阪デザインセンター

かつてないほどに変化の波が打ち寄せるビジネスシーン。加速力を高めながら進化するテクノロジーに導かれ、モノ作りも サービスも、ローカルもグローバルも、容赦ない更新要請にさらされています。社会全体は、VIJCA(ヴーカ)のただ中に。 デザイン×SDGsを経営戦略に活用できる ネクストリーダーを育成する Volatility (変動性)、Uncertainty (不確実性)、Complexity (複雑性)、Ambiguity (曖昧性)一先行きが 見えない世界で、リーダーは解決を迫られています。どのように企業をサバイブさせるのか。

初入り一分一で目成のの一般営デザイン・イン・イン・イン・ロデューサープロデュー・自成講座 目指すべき一つのゴールとして、大阪デザインセンターは、「デザインとSDGs*を自社に 引き寄せ、企業活動を通して社会貢献する」を掲げたいと思います。企業はもはや 自社の従来的なプロフィット追求にとどまらず、社会を良くするふるまいもコンピ タンスとして磨き上げるべき。その実現のためには、経営の意思決定に、先鋭 かつ柔軟なイノベーターたるデザイナー(的な資質)がコミットすべきだと。

このゴールに向かうアプローチが、5つのカテゴリーからなる「経営デザイン・ プロデューサー育成講座」です。ビジョン駆動型でSDGs視点のソリューションを 生み出す、最旬のデジタル・トランスフォーメーションを目撃する、本物の美に感性を開く、 意匠の知財最前線を学ぶ、著名クリエイターからアイデア発火と事業へのパッションを聞く。 これらの学びを通して、次なるフェイズの経営を担うリーダーを育成します。

体得できるのは、カタチではなく、意味をデザインし直すアティチュード。それは、未来を選び 取るための強靭なエンジンになるはずです。

デジタル活用力

デジタル技術 とデザイン

デザイン解決力

美的感性と 美 的 表 現 技法の修得

ブランド活用力

知的財産の 権利保護方法

ネクスト リーダーを 5つの力

問題解決力

デザイン シンキング と価値創造

ミッション遂行力

プロジェクト の構想力

SUSTAINABLE DEVELOPMENT

※SDGs(エスディージーズ)とは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称。2015年9月の国連サミットで 採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を 実現するための17のゴール・169のターゲットから構成されています。

1 デジタル技術とデザイン

デジタル技術が魅せる未来 ~デジタル・トランスフォーメーションによる価値創造~



9月スタート

2回講座

先端テクノロジーの現場で課題解決

話題の先端技術を生み出す現場を訪ね、研究者から直接話を聞く。仮想通貨のセキュリティ 確保技術「ブロック・チェーン」、人工知能(AI)による「漫才ロボット」の2回開催。



講師 笠原 正治氏 奈良先端科学技術大学院大学 先端科学研究科情報科学領域 教授

1989年京都大学工学部数理工学科卒業。1993年京都大学大学院工学 研究科応用システム科学専攻博士課程中限。1993年11月京都大学情報 処理教育センター助手。以降、奈良先端科学技術大学院大学情報科学 研究科助教授。京都大学大学院情報学研究科システム科学専攻准教授 を経て、2012年より現職。



講師 灘本 明代氏

甲南大学 知能情報学部 教授

神戸大学自然科学研究科にて博士(工学)を取得。民間企業を複数社 経験後、総務省の研究所である情報通信研究機構を経て、2008年より 甲南大学知能情報学部に勤務。現在に至る。データ工学、データベース、 Webコンピューティング、人工知能を専門とする。ソーシャルメディアの分析、 データマイニング、漫才台本をAIを用いて自動生成する漫才ロボットの 研究等に従事している。現在、日本データベース学会副会長、日本学術 会議連携委員等を務める。

■ 美的感性と美的表現技法の修得

ビジネスに生かす美的感性

~共感を育む 価値を高める~

無料

10月スタート

4回連続講座



講師 村田 智明氏

美が導く感性のソリューション

株式会社ハーズ実験デザイン研究所 / METAPHYS 代表取締役 1982年 大阪市立大学工学部応用物理学科卒業後、三洋電機デザイン センター入社。1986年 株式会社ハーズ実験デザイン研究所を設立。プロダ クトを中心に広範囲なデザイン活動を行い、Gマーク金賞をはじめ、DFAグラン プリ、RED DOT BEST OF BEST、German design award WINNER賞、 iF DESIGN AWARD GOLD、ソーシャルプロダクツアワード大賞など、国内 外で160点以上を受賞。著書に「ソーシャルデザインの教科書」「問題解決 に効く行為のデザイン思考法」、「感性ポテンシャル思考法」がある。

に分類・理解。さらに、美が生まれる場を体験することで、学びを確かなものにする。

共感醸成、ブランド作りにもつながる感性価値を学ぶ。曖昧にとらえがちな「感性」をロジカル



コーディネーター 北中 正紀氏

株式会社こふれ 代表取締役 子どものデザイン教育研究所 代表理事

1973年 株式会社こふれ設立。1997年 大阪市/大阪デザインセンター/ 大阪デザイン振興プラザ/ATC主催で「一自然のかたちをデザインする— 森の美術館」企画開催。2004年 大阪市立デザイン教育研究所・特別 講師に選任。キッズプラザ大阪や大阪市立科学館にて、企画展の環境 デザインを手がける。2018年「~ダンボールであそぶ! 絵本であそぶ! ~ ○△□のふしぎ」企画運営。同年、子どものデザイン教育研究所設立。

☆知的財産の権利保護方法

コーディネーター 藤脇 慎吾氏

有限会社フジワキデザイン 代表 京都市立芸術大学 非常勤謹師

攻めと守りのブランディング

~知的財産権の違いを理解し味方につける~

1986年 京都市立芸術大学ビジュアル・デザイン専攻卒業。株式会社

TCD入社。1996年 フジワキデザイン設立開業。グラフィックデザイン

全般をこなし、兵庫県立美術館シンボルマーク、ユニバーサル・スタジオ・

ジャパン、六本木ヒルズTOKYO CITY VIEW、KUZUHA MALL、丸福珈琲

のオープニングヴィジュアルを担当。1993年 神戸シルフィード GRAPHIS

LOGO 2 入選、1999年 グッドデザイン賞受賞「城崎地ビールGUBIGABU」

2001年 日本タイポグラフィー協会 VI部門審査委員賞、2009年 卒業設計 日本一決定戦 京都展 GRAPHIS LOGO 7入選 など多数受賞。

12月スタート 3回講座

講師 山田 繁和氏

大阪工業大学 大学院知的財産研究科 教授

1990年愛知教育大学教育学部卒業後、特許庁入庁。 意匠制度企画室長、審査第一部民生機器審査長、意匠課長を 歴任し、意匠法改正及びハーグ協定加入に携わり審判部34部 門(意匠)審判長を経て、2017年4月より大阪工業大学 大学院 知的財産研究科 特任教授に着任。現在に至る。



知財ミックスの事例・戦略をアップデート

知的財産権の活用法や、意匠法改正のポイント、知財ミックス戦略などを実際の ケーススタディを通して学ぶ。スピーカーは、専門家、地元企業の知財担当者。

9月スタート

๗ プロジェクトの構想力

無料

4回講座

話せば、燃える。 TAKIGI Talk Live

~最旬クリエイターの発想に学ぶ~

事業を動かすパッション&グリットのリアルに触れる

いつ、どのように発想は生まれ、カタチになったのか。困難を乗り越えていく原動力 は何か。ビジネスを支える情熱とグリット(やり抜く力)のリアルストーリーを聞く。

※ I ~ II は、近畿経済産業局「令和元年度中小企業知的財産活動支援事業費補助金」の採択を受けて事業を実施しています。

講師 竹綱 章浩氏

きづきデザインラボ 代表

有料講座 8万円(税込)

♥ デザインシンキングと価値創造

「未来×デザイン」思考プロジェクト ~未来の社会・生活をデザインする~

11月スタート

6回連続講座

経て、九州大学大学院でデザイン思考、イン クルーシブデザインの研究を行う。2014年に

きづきデザインラボを設立し、中小企業の商品 開発やデザインコンサルティングをはじめ、企業や行政の事業戦略、業務

改善、デザイン思考・未来思考を取り入れた研修などに取り組むととも に、「人間中心のイノベーション」を目指して、多様なユーザーとともに



SDGsはこうビジネス化できる ~視点獲得から実践まで~ SDGsを起点テーマに、未来思考、デザイン思考にオープンイノベーション視点を取り 入れ、社会価値とビジネス価値が両立する事業プランニングに取り組む。